

日時・場所	令和4年7月11日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、赤坂政策調整部長、井狩総務部次長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、布施健康福祉部政策監、武内病院事務部長、三上都市建設部長、吉川環境経済部長、馬野教育部長、事務局

1. 開会

【市長挨拶】

- 滋賀県知事選挙及び参議院議員通常選挙の準備を含め、投開票事務に早朝から深夜まで従事いただいた職員に感謝申しあげる。

2. 議題

【報告事項】

- ①令和4年第3回野洲市議会臨時会提出議案（案）について
令和4年第3回野洲市議会臨時会に専決処分1件、条例制定・改廃1件を提出する。
- ②電力供給契約における受注者の電力小売事業からの撤退による市の対応について
市が電力供給契約を締結している事業者から令和4年4月30日をもって電力小売事業の廃止を行う旨の通知あった。これに伴い5月1日以降の電力供給は、電力小売事業者との電気需要契約が成立しない場合に利用することが可能な「最終保障供給契約」と呼ばれるセーフティネット制度を利用することを選択し、関西電力送配電株式会社から電力供給を受けている。
事業者からは、違約金を支払うので、損害賠償は免除してほしい旨の話があったが、市としては、顧問弁護士に相談し、損害賠償を求める方向で進めたいと考えている。
→今回の最終保障供給契約への変更により基本料金等の単価が上がり、市役所を含めた26施設の光熱水費の予算が不足すると思うが、総務課で一括して予算の補正を行うのか、各所属で個別に補正を行うのか。
→不足するタイミング等を見極めて各所属で対応をお願いしたい。
→損害額が大きいので、損害賠償は求めるべきである。
→その方向で進めるが、当該事業者と契約している他自治体とも情報共有しながら検討していきたい。
→新たな電力供給会社と契約することは検討しているのか。
→秋頃に再入札を検討しているが、現在「新電力」が不安定な状況であり、新電力か、関西電力の安定した供給を選択するのか見極めが必要であるため、いずれか判断した時点で報告させていただく。
→価格で判断するだけではなく、グリーン電力（太陽光、風力、バイオマス、水力、地熱など、自然を利用した再生可能エネルギーで作った電気）の検討もお願いしたい。

③野洲市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

6月30日に「野洲市ハラスメント対策委員会」で出された答申により、市長が令和4年8月から10月までの3月分の給料の30%の減額を表明したことから、所要の改正を行う。

→3月分30%というのは何か根拠があるのか。市長の意向か。

→私の意向である。(市長)

④小規模保育事業者の公募について

本市の1～2歳児の待機児童数と当該年齢児を抱える保護者の保育ニーズに対応するため、令和5年4月1日の開所予定で小規模保育事業A型の事業者の公募を行うので、その概要とスケジュールについて報告する。

なお、本件については、令和4年6月27日に開催した野洲市子育て支援会議において、すでに承認いただいている。

→今回の整備で待機児童は解消されるのか。

→国基準の待機児童は数字上は解消されるが、保護者の意向や希望もあるのでゼロになるとは言えない。

⑤全員協議会への提出事項について

令和4年7月21日(木)開催の全員協議会に、報告事項を5件、連絡事項を4件提出する。

3. 次回部長会議の予定

7月19日(火) 9時00分～ 庁議室

4. 閉会